


## 発表や話し合いのための ICT 活用

## 「修学旅行の思い出のプレゼンテーション発表」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・中学部3年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声を大きく出して発表することが難しい。</li> <li>・人前での発表が苦手である。</li> <li>・環境の変化や音に敏感である。</li> </ul>
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	総合的な学習の時間
	単元(題材)名	単元名「修学旅行の発表をしよう」
教材・教具支援機器について	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行の思い出のプレゼンテーション発表を通して、互いの経験を共有し、自己理解や他者理解を深めようとする。</li> </ul>
	教材・教具支援機器	<p>アプリ「Keynote」</p> 
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自らタブレット端末を操作してスライドを切り替えたり、動画を再生したりして、発表できるようにする。</li> </ul> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・画面切替時やアニメーションに生徒が自分で効果音を入れることで、本人が経験したことを表現できるようにする。</li> <li>・リハーサル時に生徒の声を録音し、スライドに挿入しておき、発表当日に声が出にくい場面で再生することができるようにしておくことで、自分なりに落ち着いて発表できるようにする。</li> </ul>
材料・作成方法等	タブレット端末	
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入時に使用する画像を拡大して見ることで、単元の内容の共通しをもつことができた。</li> <li>・自分の読みやすい大きさに拡大させて音読することができた。</li> </ul>